



北越銀行からみなさまへ
もっと伝えたい、ホクギンのこと



2016 HOKUETSU BANK



中間ミニディスクロージャー誌
第112期 事業の中間ご報告
平成28年4月1日～平成28年9月30日



北越銀行からみなさまへ もっと伝えたい、ホクギンのこと



プロフィール

本店所在地／新潟県長岡市大手通

二丁目2番地14

創業／明治11年12月20日

総資産／2兆7,293億円

資本金／245億円

店舗数／84店舗(新潟県内79、県外5)

従業員数／1,526人(うち出向者60人)

(平成28年9月30日現在)

北越銀行の行是

北越銀行は
広く金融サービスを提供し
顧客に信頼され
役に立つ銀行として
地域社会の発展に貢献する

目次

ごあいさつ	1
平成28年度中間決算の状況	2
経営の健全性	4
TOPICS	6
地域とともに	7
環境・社会貢献への取り組み	8
法人のお客さまへの経営サポート	10
個人のお客さま向けサービス・商品	12
株式のご案内・当行の役員	13
財務諸表	14

※1.本誌上の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

※2.本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであり、経営環境の変化等により、計画または予想の数値と異なる結果となる可能性があります。



ミニディスクロージャー誌「北越銀行からみな
さまへ」についてのアンケートを当行ホーム
ページにおいて実施しています。
皆さまの声をお聞かせください。

北越銀行

検索

ごあいさつ

皆さまには、平素より北越銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび平成28年度中間決算の内容や当行の商品・サービス等についてわかりやすくご紹介したミニディスクロージャー誌「北越銀行からみなさまへ」を発刊いたしました。本誌により当行へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

経営を取り巻く環境をみますと、景気は各種経済対策の効果などを背景に、企業収益・設備投資が底堅く推移し、個人消費に持ち直しの動きがみられるなど緩やかな回復基調が続いています。

このような環境のなか、当行では「真にお客さまの期待に応え地域に貢献し、存在価値のある銀行を目指す」ことを経営目標とする第18次長期経営計画（計画期間：平成26年4月～平成29年3月）にもとづいた取組みをすすめて、一層の信頼向上と真に求められる金融サービスの提供に努めてまいります。

今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。



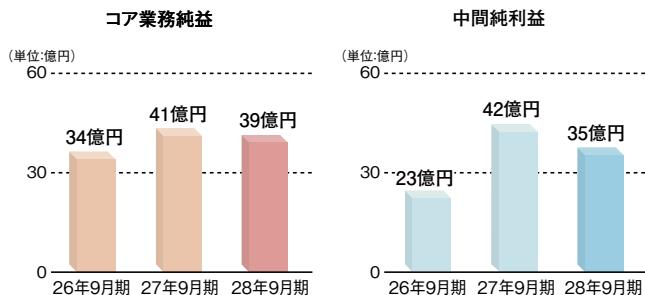
平成28年11月

取締役頭取 荒城 哲

平成28年度中間決算の状況

収益の状況

利益の推移（単体）



コア業務純益は、資金利益が増加したものの、営業力強化にむけた戦略的な投資により、経費が増加したことなどから、39億円となりました。

中間純利益は、実質与信関係費用の増加や有価証券関係損益の減少などから、35億円となりました。

(注) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 - 金融派生商品損益 + 一般貸倒引当金繰入額

預金等および預り資産の状況

預金等残高

(単位:億円)

	27年9月末	28年3月末	28年9月末
個人	16,116	16,232	16,409
法人	5,634	5,736	5,799
地方公共団体等	1,490	1,990	1,762
計	23,241	23,958	23,971

預金等残高(預金+譲渡性預金)は、個人・法人・地方公共団体等の全てのセクターで増加し、2兆3,971億円となりました。

個人預り資産残高

(単位:億円)

	27年9月末	28年3月末	28年9月末
預金等	16,116	16,232	16,409
保険	2,031	2,077	2,140
投資信託	765	805	774
国債等	168	144	127
計	19,082	19,259	19,451

個人預り資産残高は、預金等に加え、保険が順調に増加したことから1兆9,451億円となりました。

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

貸出金の状況

貸出金残高

(単位：億円)

	27年9月末	28年3月末	28年9月末
個人	3,737	3,817	3,890
法人	8,300	8,455	8,293
うち中小企業向け	6,096	6,302	6,310
国・地方公共団体	2,900	2,877	3,317
計	14,938	15,150	15,501

貸出金残高は、住宅ローンや中小企業向け貸出が堅調に推移したほか、国・地方公共団体が増加し、1兆5,501億円となりました。

有価証券の状況

有価証券評価益（単体）

(単位：億円)

	27年9月末	28年3月末	28年9月末
債券	151	311	271
株式	105	83	93
その他(投資信託等)	96	108	95
計	353	503	460

有価証券評価益は、日銀のマイナス金利政策など市場環境の変化を踏まえた運用をすすめ、全体では460億円となりました。

有価証券平残（単体）

(単位：億円)

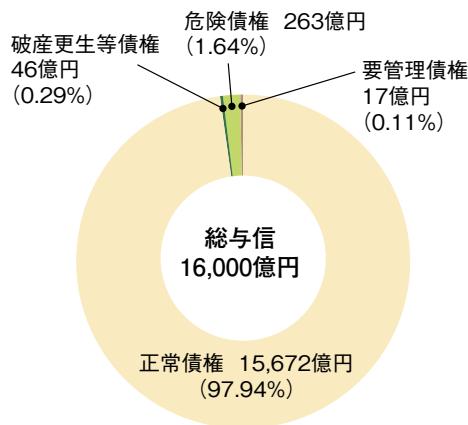
	26年度中間期	27年度中間期	28年度中間期
円建債券	7,648	7,310	6,405
外貨建外債	1,105	1,365	1,796
その他(投資信託等)	661	812	1,047
計	9,416	9,488	9,248

市場運用収益の拡大にむけて、外債投資や投資信託を強化するなど運用の多様化を図っています。

不良債権の状況（金融再生法に基づく開示債権）

◆開示債権の状況（単体）

不良債権比率は、経営改善支援への徹底した取組みなどからさらに低下し、2.05%となりました。



◆実質与信関係費用

実質与信関係費用は、引き続き低水準で推移しているものの、27年度中間期に5億円の戻り益となった反動から、前年比では増加となりました。

(単位：億円)

	26年度中間期	27年度中間期	28年度中間期
実質与信関係費用	△ 0	△ 5	0
与信関係費用	0	△ 3	2
償却債権取立益	1	1	2

(注1) 与信関係費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益

(注2) 実質与信関係費用＝与信関係費用－償却債権取立益

◆開示債権の保全状況（単体）

開示債権は、引当金と担保・保証等により88.60%がカバーされており、十分な保全状況を維持しています。
(単位：億円)

項 目	債権額	保全額	保全率
破産更生等債権	46	46	100.00%
危険債権	263	235	89.19%
要管理債権	17	8	49.51%
開示債権合計	328	290	88.60%
正常債権	15,672		
総 与 信	16,000		

【用語解説】

【破産更生等債権】

破産、会社更生、民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権。

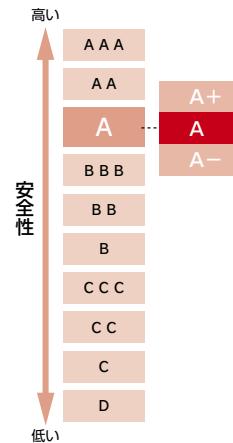
【危険債権】

債務者が経営破綻の状態にはいたっていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受け取りができない可能性の高い債権。

【要管理債権】

「破産更生等債権」「危険債権」を除く3ヵ月以上延滞債権および貸出条件緩和債権。

当行の格付け



格付けとは、企業等が発行する債券の安全性や銀行預金の元金・利息支払の安全性を、第三者である格付機関が評価したものです。

当行は、株式会社日本格付研究所から格付けを取得しており、「A」（債務履行の確実性は高い）との評価を得ています。

自己資本比率の状況

自己資本比率（単体）

(単位：億円)

	28年3月末	28年9月末	28年3月末比
自己資本額①	882	905	23
リスクアセット②	10,405	10,641	236
自己資本比率①/②	8.48%	8.50%	0.02%

自己資本比率（連結）

	28年3月末	28年9月末	28年3月末比
自己資本比率	9.01%	9.05%	0.04%

自己資本比率は、貸出金への取組み強化などから、リスクアセットが増加したものの、利益による内部留保の積上げにより上昇し、8.50%となりました。

また、グループ会社を含めた連結での自己資本比率については、9.05%となりました。

自治体との連携

当行は、長岡市および独立行政法人都市再生機構との協働により、長岡市中心市街における民間プロジェクトの活性化や新規導入等の促進を目的とした「長岡まちなか民間活力創造研究会」を設立し、各種勉強会等を通じて地域経済の活性化に取り組んでいます。

また、新潟県と地方創生の実現にむけて、連携・協力を深めるため「地方創生に係る包括連携に関する協定書」を締結しました。

当行は、地域の発展にむけて自治体との連携を深めています。

公立大学法人長岡造形大学との包括連携協定に基づく取組み

当行は、公立大学法人長岡造形大学と産官学金連携による更なる地域貢献や教育研究等地域経済の活性化を目的とした包括連携協定を締結しています。

協定に基づき、これまでに当行は、長岡造形大学が小学生を対象として毎年実施している「こどもものづくり大学校」において受講生が使用するエプロン、軍手等の用品提供や市民向けの「オープンキャンパス」における公開講座開催等の協賛を行っています。

また、新たに地域企業を対象に経営資源としてのデザインを学ぶ「デザインマネジメント研究会」への活動にも協力しています。

当行では、地域の様々なニーズに応えると共に、地域経済・社会の発展に、より一層貢献して参ります。



「こどもものづくり大学校」入学式



オープンキャンパス公開講座

スマートフォンアプリ「スマホがホクギン」の取扱いを平成28年7月21日から開始しました。

「スマホがホクギン」はお客様のスマートフォンを通じて、いつでも・どこでも・簡単な操作で、①口座開設、②残高・取引明細照会、③入出金通知(入出金があった際にスマホにお知らせ)、④プッシュ通知(キャンペーンなどの各種お知らせ)の4つの機能を提供するサービスです。

残高・取引明細の確認や入出金・各種お知らせ通知によって「スマートフォンが銀行になる」サービスの提供は、新潟県内金融機関では初めての取扱いとなります。



事業性評価への取組み

当行では、お客さまの事業内容、業界特性、事業の将来性等を適切に評価（事業性評価）したうえで、経営者保証に関するガイドラインの趣旨も踏まえながら、担保・保証に必要以上に依存しない融資や各種ソリューションの提案に努めています。お客さまとともに課題に向き合い、解決に向けて取り組むことで、地域経済の活性化、地方創生に貢献して参ります。

地域密着型金融推進の取組方針

1. 取組方針

当行では、行是を「広く金融サービスを提供し 顧客に信頼され 役に立つ銀行として 地域社会の発展に貢献する」と定めており、この理念のもと、地域の中小企業等への経営支援をはじめとして、積極的に金融仲介機能を発揮していくことで、地域経済の活性化に取り組んで参ります。

2. 地域密着型金融推進の位置付け

「地域密着型金融の推進」の考え方は、行是の精神に基づき、これを実現していくための長期経営計画等と同じ方向にあるものと考えております。したがって当行は、この長期経営計画等の諸施策を着実に遂行していくことで、「地域密着型金融の推進」を図って参ります。

3. 具体的な取組み

地域密着型金融の推進においては、次の3点により具体的な取組みを実践して参ります。

① 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮 ② 地域の面的再生への積極的な参画 ③ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

■北越銀行の「地域密着型金融推進計画」に関する情報などは、当行ホームページで詳しくご紹介しています。URL <http://www.hokuetsubank.co.jp/>

地域（新潟県内）の預金・貸出金の状況

当行は、地域のみなさまのニーズにお応えするため、必要とされる金融商品・サービスを迅速に提供することが重要であると考えております。これからも地域との共存共栄を基本理念として地域との絆を大切に参ります。

▶新潟県内の預金の状況

平成28年9月末の新潟県内の預金等残高は、2兆3,338億円と全体の97%となっております。

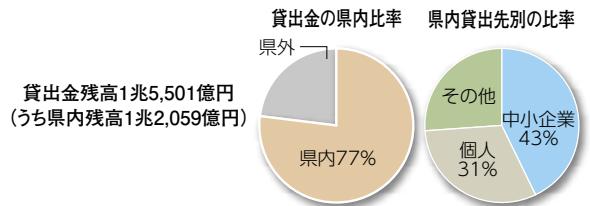
また、県内預金残高のうち個人のお客さまからの預金が高約7割を占めています。



▶新潟県内の貸出金の状況

平成28年9月末の新潟県内の貸出金残高は、1兆2,059億円と全体の77%となっております。

また、県内貸出金残高のうち中小企業および個人のお客さまのご利用によるものが約7割を占めています。



トキ保護活動への支援

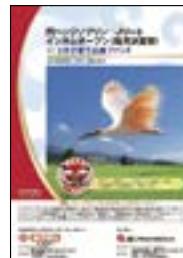
新潟県の鳥「トキ」の保護に協力するため、役職員の募金とあわせて、昭和43年から毎年保護活動に寄付を行っています。

また、投資信託「トキ応援ファンド」と「トキ子育て応援ファンド」の信託報酬の一部を「新潟県トキ保護募金」に寄付しています。さらにトキの舞う棚田の保全活動ボランティアにも参加しています。

当行では、引き続き、トキが安心して暮らせる環境づくりを支援して参ります。



トキ保護活動ボランティア（佐渡市）



自主参加募金組織「北銀まごころの会」・環境ボランティアへの参加

当行役職員が毎月お金を拠出し、地域福祉や環境保護等への寄付事業や行員のボランティア参加などを通じて、地域に根ざした活動を地道に続けています。

地域の環境保護活動としては、「ヒメサユリ」や「イバラトミヨ」など新潟県の絶滅危惧種の保護活動や「十日町市の棚田の田植え・稲刈り」、「長岡八方台植樹」等の環境ボランティアに参加しました。



福祉施設への寄付



トゲン保護ボランティア（五泉市）

「eco検定アワード」を受賞

当行は、平成28年度の「eco検定アワード 優秀賞」を受賞しました。この賞は、他団体の模範となる環境保護活動を行っている団体を表彰するもので、当行が長年取り組んでいるトキ保護をはじめとする環境保護活動が評価されたものです。

当行は、新潟県の美しい自然を守り、次代に引き継ぐために、これからも各種環境保護活動に取り組んで参ります。



eco検定アワード2016表彰式



モニュメント



表彰状

公益財団法人 北銀奨学会

有為な人材の育成を目的に、当行の創業85年を記念して昭和37年に設立されました。新潟県内の高等学校から進学された方を対象に、返還義務のない奨学金を給付しており、奨学生は累計で1,084名となっております。

平成28年度は、奨学生との懇談会において、前年に引き続き奨学会卒業生による講演や企業見学を実施するなど、幅広く奨学生を支援する取組みを行っています。



北越銀行賞

昭和52年の当行創業100年を記念して創設し、新潟県の社会福祉に貢献した個人、団体を毎年表彰しています。これまで420の個人・団体の方が受賞されています。

平成27年度からは、表彰対象に大学生および高校生を加え、これまで学生ボランティア4団体が受賞されています。



すこやか北越銀行杯小学生バレーボール大会

少年少女の健全な心身の成長とスポーツを通じた親睦を目的に、平成元年から協賛しています。

毎年、県内各地から100を超えるチームが日頃の練習の成果を発揮して白熱した戦いを繰り広げ、新潟県のバレーボールはこの大会とともにレベルアップをしてきました。



法人のお客さまへの経営サポート

資金調達・事務合理化支援

ご利用いただきやすい商品・サービスの提供によりお客さまのニーズに的確にお応えします。

「ほくえつ六次産業化応援ファンド」

当行は、北越リース株式会社、株式会社農林漁業成長産業化支援機構と共同し、「ほくえつ六次産業化応援ファンド」を設立しました。

このファンドは農林漁業者等の一次産業者と農林水産物の加工・販売等の二次・三次産業者が新たな六次産業化に取り組むことを目的とし、共同で設立した事業者に対して直接出資などを行います。

当行では、農林漁業分野を成長産業と位置付け、お客さまの多様化する様々なニーズに積極的に応えするとともに、引き続き地域経済の活性化に貢献して参ります。

<ファンド概要>

ファンド名称	ほくえつ六次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合
ファンド総額	5億円
投資対象	「六次産業化・地産地消法」の計画認定の取得を受けた六次産業化事業体
投資期間	平成26年11月4日～平成35年12月31日
組合員	株式会社北越銀行、北越リース株式会社、株式会社農林漁業成長産業化支援機構
主な支援内容	・出資を中心とした資金提供 ・事業計画の策定支援 ・ビジネスマッチング支援 ・専門家派遣支援

「地域活性化私募債／ローン」

地域金融機関として地域経済の活性化を促進していくため、資金面とコンサルティング面から一体となってお客さまをサポートする商品を取り扱っています。

「女性活躍応援連携融資パッケージ（通称トップレディー）」

地方創生に掲げられている「地域における女性の活躍推進」を支援する取組みの一環として、日本政策金融公庫と連携し、女性経営者や女性起業家が事業を営む法人および女性の社会進出を支援する事業を営む法人を資金面でサポートする融資パッケージを取り扱っています。

経営改善支援

企業の皆さまによる経営改善の取組みなどを支援するため、次のようなサポートを行い、地域経済の活性化に役立つよう努めています。

- お客さまの決算書をもとに「財務データによる企業評価報告書」を作成し、財務面での現状分析等にご活用いただけます。
- 中小企業再生支援協議会や事業再生ファンドなどの外部機関と連携し、経営課題の解決にむけた情報提供やコンサルティング、事業再生支援を行っています。
- 本部専門スタッフや営業店の経営改善支援責任者による経営改善支援（計画の策定支援や継続的なモニタリング実施など）をすすめるとともに、担当者向け研修の充実を図っています。

企業サポートへの取組み

地方創生支援セミナー開催

地域の資源と地域の資金を活用して事業を起し、雇用を生み出すビジネスモデルの構築を支援するため、「地域経済イノベーションによる新産業・雇用創出の推進」をテーマにセミナーを開催しました。
また、地域のものづくり企業の皆さまの新規受注獲得を実現させるため、「ものづくり企業のビジネスマッチング」をテーマにセミナーを開催しました。
当行は今後もお客さまに必要とされる最適な情報・サービスの提供を積極的に行って参ります。

▶ [M&A] 「事業承継」 サポート

中小企業向け支援サービスの一環として、新分野進出など成長戦略につながるM&Aや、経営者の高齢化や後継者問題など事業承継問題に取り組んでいます。本部専門スタッフがお客さまの業容拡大や事業承継ニーズにお応えするため、各種対策の検討、ご提案を行います。

▶ ABL（動産担保融資）の取扱い

当行では、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組みとして「米」「肉用牛」等の動産を担保とするABL（動産担保融資）を推進しています。

▶ ビジネスマッチング（企業紹介）

新たな販売先、仕入先、提携先の紹介等、お客さまのパートナー探しをお手伝いします。
また、お客さまの多様な経営課題を解決するための専門企業をご紹介します。

【提携先紹介サービス一覧】

- | | | |
|-------------------|----------------|--------------|
| ● ISO認証取得コンサルティング | ● 医療福祉コンサルティング | ● 企業格付け取得 |
| ● 企業セキュリティ | ● 経営コンサルティング | ● ビジネスコーチング |
| ● オペレーティングリース | ● コンビニ出店支援 | ● 売掛債権保証 |
| ● エコ・コンサルティング | ● 投資育成 | ● 食の販路開拓支援 |
| ● 不動産活用サポート | ● リースサポート | ● 海外リースサポート |
| ● 人材マッチング | ● ふるさと投資支援 | ● 電力料金削減サポート |
| ● 子育て応援サポート | ● ストレスチェックサービス | ● ものづくり企業支援 |

「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」「にいがたBIZ EXPO」 「地方銀行フードセレクション」の共催（平成28年9月、10月、11月）

東京・池袋で「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」、新潟市で「にいがたBIZ EXPO」、東京都江東区「地方銀行フードセレクション」の3つの商談会を共催しました。
これからもお客さまの販路開拓や地域産業の活性化のため、多様な商談会を企画・実施して参ります。



にいがたBIZ EXPO



うまさぎっしり新潟・食の大商談会

▶ 医療福祉分野のビジネスサポート

経験豊富な専門スタッフが医療福祉分野の様々なご相談にお応えします。

【主なサポートメニュー】

- ①新規開業支援（診療圏分析、事業計画診断） ②資金調達相談（各種制度融資、福祉医療機構協調融資、シンジケートローン等）
③病医院・福祉事業者経営相談 ④提携コンサルタント紹介 ⑤病医院の事業承継相談

▶ 確定拠出年金（401k）の導入コンサルティング

確定拠出年金「企業型」、「個人型」のご相談を通して、企業年金・退職金制度改定等のアドバイスをしています。
今後も企業の退職金制度の再構築や福利厚生制度の充実にむけ、様々なサービスを提供して参ります。

個人のお客さま向けサービス・商品

お客さまの多様なニーズにお応えするため、当行ではライフプランにあった資産運用商品・ローン商品のご提案を行っています。また、ご相談窓口の充実を図るとともに、それぞれの商品について、お客さまに十分ご理解いただけるよう、説明態勢の整備にも努めています。

3大疾病+すべての病気・ケガ保障付き住宅ローン

「3大疾病+すべての病気・ケガ保障付き住宅ローン」は、すべての病気やケガの保障はもちろん、昨今ニーズが高まっている「①ガン先進医療に対する保障」「②上皮内ガン・皮膚ガンの保障」「③ご本人およびご家族の交通事故時の入院保障」「④リビングニーズ保障」の4つの保障を加えた、「あんしん」をお届けする住宅ローンです。

これらの4保障をセットした住宅ローンは、県内に本店を置く金融機関では当行のみの取扱いとなります。



カードローン・フリーローン「べんリーナ365」

「来店不要」「返済用口座不要」「電話・インターネットで365日申込み可能」が特徴のカードローン「べんリーナ365」に、フリーローンタイプを追加しました。

カードローン、フリーローンともに①ご融資金額は最高800万円、②ご融資金利は最下限年3.0%でご利用いただける「べんり」なローンです。



北越キャッシュJCBカード

キャッシュカードとクレジットカードが1枚になった「北越キャッシュJCBカード」は、平成28年3月の取扱い開始以降ご好評をいただいております。主な特徴は次の3つです。

- ①ふたつのカード機能が1枚になり「便利」に！
- ②一般カードは初年度年会費が無料で「お得」に！
- ③JCBチップを搭載し高度なセキュリティで「安心」に！



投資信託ファンドブック

お客さまの資産運用にお役立ていただけるよう「投資信託ファンドブック」を作成いたしました。「ファンドブック」は年4回発行し、投資信託の仕組みやマーケット情報、税制情報、投資に対する考え方、当行の取扱いファンド一覧、主なファンドの運用実績などをわかりやすく解説しております。

「ファンドブック」は当行すべての本支店に備え付けております。随時、新しいファンドも追加して掲載しておりますので、是非お近くのホクギンにお立ち寄りください。



商品・サービスやキャンペーン等の内容については、ホクギンハローセンターへお気軽におたずねください。☎ 0120-86-8922 (フリーダイヤル)

株式会社のご案内・当行の役員

株式会社のご案内

事業年度と剰余金の配当のお支払い

当行の事業年度は毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。
剰余金の配当は、毎年3月31日の株主名簿に基づき、定時株主総会終了後ご指定の方法でお支払いいたします。

中間配当を行うときは、取締役会の決議により毎年9月30日の株主名簿にもとづき、ご指定の方法でお支払いいたします。

定時株主総会

毎事業年度末日から3ヵ月以内に開催いたします。

基準日

当行の定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。

単元株式数

100株

株式取扱手数料

- 株式名義書換……無料
- 単元未満株式の買取り
…買取代金に対して所定の方法で算出（別途消費税相当額を加算）
- 単元未満株式の買増し
…買増代金に対して所定の方法で算出（別途消費税相当額を加算）

公告方法

公告は当行ホームページ
(<http://www.hokuetsubank.co.jp/>)に掲載いたします。

株式事務取扱場所

株主名簿管理人
(特別口座の口座管理機関)
お問い合わせ先・郵送先
東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
〒168-8507
東京都杉並区和泉2-8-4
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

◆単元未満（100株未満）の株式をご所有の株主さまへ
1単元（100株）に不足している株式を買い増し1単元に
する「買増請求制度」や、1単元未満の株式を当行が買い取りさ
せていただく「買取請求制度」がございます。ご利用の場合は、
口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。
また、特別口座に記録された株式の場合は、口座管理機関で
あるみずほ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

当行の役員（平成28年9月30日現在）

取締役頭取（代表取締役）	荒城哲	取締役（人事部長）	佐藤輝
専務取締役（代表取締役）	松永芳文	取締役（総合企画部長）	広川和義
専務取締役（代表取締役）	佐藤勝弥	取締役（社外）	福原弘
常務取締役	丸山行雄	取締役（社外）	竹内希六
常務取締役	栗原稔	常勤監査役	豊岡幹也
常務取締役	佐藤厚	常勤監査役	野水秀一
常務取締役	室本一郎	監査役（社外）	北村敏雄
取締役（新潟支店長）	海津博之	監査役（社外）	渡邊四朗
取締役（本店営業部長）	熊倉哲		

財務諸表（単体）

第112期中 中間貸借対照表

（平成28年9月30日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
現金預け金	109,137	預 金	2,296,666
商品有価証券	1,231	譲渡性預金	100,520
金銭の信託	1,995	債券貸借取引受入担保金	156,439
有価証券	1,010,226	借 用 金	9,100
貸 出 金	1,550,101	外 国 為 替	250
外 国 為 替	7,053	そ の 他 負 債	35,494
そ の 他 資 産	16,889	賞 与 引 当 金	817
有形固定資産	28,696	睡眠預金払戻損失引当金	537
無形固定資産	876	偶発損失引当金	323
前払年金費用	5,059	繰延税金負債	5,134
支払承諾見返	6,261	再評価に係る繰延税金負債	2,880
貸倒引当金	△ 8,178	支 払 承 諾	6,261
		負債の部合計	2,614,427
		（純資産の部）	
		資 本 金	24,538
		資 本 剰 余 金	16,964
		資 本 準 備 金	16,964
		利 益 剰 余 金	46,757
		利 益 準 備 金	2,079
		その他利益剰余金	44,677
		繰越利益剰余金	44,677
		自 己 株 式	△ 1,382
		株 主 資 本 合 計	86,877
		その他有価証券評価差額金	32,228
		繰延ヘッジ損益	△ 6,964
		土地再評価差額金	2,627
		評価・換算差額等合計	27,890
		新 株 予 約 権	156
		純資産の部合計	114,924
資 産 の 部 合 計	2,729,351	負債及び純資産の部合計	2,729,351

第112期中 中間損益計算書

（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）（単位：百万円）

科 目	金 額
経 常 収 益	20,914
資 金 運 用 収 益	14,657
（うち貸出金利息）	（ 9,155 ）
（うち有価証券利息配当金）	（ 5,475 ）
役 務 取 引 等 収 益	3,309
そ の 他 業 務 収 益	2,061
そ の 他 経 常 収 益	886
経 常 費 用	16,069
資 金 調 達 費 用	966
（うち預金利息）	（ 336 ）
役 務 取 引 等 費 用	2,172
そ の 他 業 務 費 用	1,376
営 業 経 費	10,887
そ の 他 経 常 費 用	666
経 常 利 益	4,845
特 別 利 益	—
特 別 損 失	47
税 引 前 中 間 純 利 益	4,797
法人税、住民税及び事業税	1,178
法 人 税 等 調 整 額	109
法 人 税 等 合 計	1,287
中 間 純 利 益	3,510

第112期中 中間株主資本等変動計算書

(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	24,538	16,964	16,964	1,936	42,020	43,956	△ 1,381	84,077	
当中間期変動額									
剰余金の配当					△ 718	△ 718		△ 718	
中間純利益					3,510	3,510		3,510	
自己株式の取得							△ 1	△ 1	
自己株式の処分					△ 0	△ 0	0	0	
利益準備金の積立				143	△ 143	—		—	
土地再評価差額金の取崩					9	9		9	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	143	2,656	2,800	△ 1	2,799	
当中間期末残高	24,538	16,964	16,964	2,079	44,677	46,757	△ 1,382	86,877	

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	35,232	△ 7,894	2,636	29,974	116	114,168
当中間期変動額						
剰余金の配当						△ 718
中間純利益						3,510
自己株式の取得						△ 1
自己株式の処分						0
利益準備金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						9
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 3,003	929	△ 9	△ 2,083	40	△ 2,043
当中間期変動額合計	△ 3,003	929	△ 9	△ 2,083	40	756
当中間期末残高	32,228	△ 6,964	2,627	27,890	156	114,924

財務諸表 (連結)

第112期中 中間連結貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	109,193	預 金	2,294,772
商品有価証券	1,231	譲渡性預金	95,520
金銭の信託	1,995	債券貸借取引受入担保金	156,439
有価証券	1,010,076	借 用 金	9,190
貸 出 金	1,540,934	外 国 為 替	250
外 国 為 替	7,053	そ の 他 負 債	41,067
リース債権及びリース投資資産	11,106	賞 与 引 当 金	838
そ の 他 資 産	20,896	退職給付に係る負債	667
有形固定資産	29,578	役員退職慰労引当金	11
無形固定資産	905	睡眠預金戻戻損失引当金	537
退職給付に係る資産	1,748	偶発損失引当金	323
繰延税金資産	315	利息返還損失引当金	34
支払承諾見返	6,261	繰延税金負債	4,144
貸倒引当金	△ 9,256	再評価に係る繰延税金負債	2,880
		支 払 承 諾	6,261
		負債の部合計	2,612,939
		(純資産の部)	
		資 本 金	24,538
		資 本 剰 余 金	19,002
		利 益 剰 余 金	51,209
		自 己 株 式	△ 1,382
		株 主 資 本 合 計	93,367
		その他有価証券評価差額金	32,604
		繰延ヘッジ損益	△ 6,964
		土地再評価差額金	2,627
		退職給付に係る調整累計額	△ 2,768
		その他の包括利益累計額合計	25,498
		新 株 予 約 権	156
		非 支 配 株 主 持 分	77
		純資産の部合計	119,100
資産の部合計	2,732,039	負債及び純資産の部合計	2,732,039

第112期中 中間連結損益計算書

(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	23,633
資 金 運 用 収 益	14,676
(うち貸出金利息)	(9,165)
(うち有価証券利息配当金)	(5,483)
役 務 取 引 等 収 益	3,649
そ の 他 業 務 収 益	4,401
そ の 他 経 常 収 益	905
経 常 費 用	18,473
資 金 調 達 費 用	968
(うち預金利息)	(336)
役 務 取 引 等 費 用	1,894
そ の 他 業 務 費 用	3,517
営 業 経 費	11,345
そ の 他 経 常 費 用	747
経 常 利 益	5,159
特 別 利 益	—
特 別 損 失	47
税金等調整前中間純利益	5,112
法人税、住民税及び事業税	1,320
法 人 税 等 調 整 額	67
法 人 税 等 合 計	1,387
中 間 純 利 益	3,724
非支配株主に帰属する中間純利益	2
親会社株主に帰属する中間純利益	3,722

第112期中 中間連結株主資本等変動計算書

(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,538	19,002	48,196	△ 1,381	90,355
当中間期変動額					
剰余金の配当			△ 718		△ 718
親会社株主に帰属する中間純利益			3,722		3,722
自己株式の取得				△ 1	△ 1
自己株式の処分			△ 0	0	0
土地再評価差額金の取崩			9		9
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,013	△ 1	3,012
当中間期末残高	24,538	19,002	51,209	△ 1,382	93,367

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	35,577	△ 7,894	2,636	△ 2,844	27,474	116	76	118,021
当中間期変動額								
剰余金の配当								△ 718
親会社株主に帰属する中間純利益								3,722
自己株式の取得								△ 1
自己株式の処分								0
土地再評価差額金の取崩								9
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 2,972	929	△ 9	76	△ 1,975	40	1	△ 1,933
当中間期変動額合計	△ 2,972	929	△ 9	76	△ 1,975	40	1	1,078
当中間期末残高	32,604	△ 6,964	2,627	△ 2,768	25,498	156	77	119,100

店舗のご案内 (平成28年9月30日現在)

新潟県

長岡市

本店営業部	長岡市大手通2-2-14	☎0258-35-3111
長岡北支店	長岡市北園町213	☎0258-24-7962
長岡市役所支店	長岡市大手通1-4-10	☎0258-32-4380
宮内支店	長岡市宮内3-1-12	☎0258-33-4770
千手支店	長岡市千手3-7-20	☎0258-36-4545
長岡東支店	長岡市今朝白1-9-20	☎0258-36-3211
土合支店	長岡市住吉3-8-30	☎0258-32-8111
神田支店	長岡市神田町1-2-3	☎0258-36-4730
川崎支店	長岡市川崎2-2-471	☎0258-32-4171
新町支店	長岡市神町3-4-15	☎0258-36-4530
江陽支店	長岡市江陽1-3-33	☎0258-29-5411
大島支店	長岡市大島本町3-12-14	☎0258-27-6101
長岡新産支店	長岡市新産2-1-1	☎0258-46-5800
関原支店	長岡市関原2-140甲	☎0258-46-3181
三島支店	長岡市吉崎10-6-2	☎0258-42-2500
来迎寺支店	長岡市来迎寺甲2612	☎0258-92-3141
栃尾支店	長岡市谷内1-4-30	☎0258-52-2111
寺泊支店	長岡市寺泊片町7752-4	☎0258-75-3211
島崎支店	長岡市小島谷3393-1	☎0258-74-3171
与板支店	長岡市与板町与板509	☎0258-72-3111

糸魚川市

糸魚川支店	糸魚川市大町2-2-22	☎025-552-1551
青海支店	糸魚川市大字寺地228-1	☎025-562-2061

上越市

直江津支店	上越市中央2-2-10	☎025-543-3441
高田支店	上越市本町5-3-28	☎025-523-3121
南高田支店	上越市南本町3-14-14	☎025-522-4551

妙高市

新井支店	妙高市諏訪町1-5-15	☎0255-72-5381
------	--------------	---------------

柏崎市

柏崎支店	柏崎市西本町1-6-7	☎0257-22-2121
柏崎東支店	柏崎市東本町1-16-30	☎0257-22-3195
柏崎南支店	柏崎市日吉町6-4-7	☎0257-21-1555

見附市

見附支店	見附市本町2-1-1	☎0258-62-1800
今町支店	見附市上新田町429-17	☎0258-66-4570

三条市

三条支店	三条市旭町2-4-31	☎0256-33-1711
------	-------------	---------------

加茂市

加茂支店	加茂市本町2-1	☎0256-52-1250
------	----------	---------------

五泉市

五泉支店	五泉市本町2-2-37	☎0250-43-2111
村松支店	五泉市村松甲1358-2	☎0250-58-1351

阿賀野市

水原支店	阿賀野市中央町1-8-7	☎0250-62-3111
------	--------------	---------------

新発田市

新発田支店	新発田市中央町3-2-22	☎0254-22-3165
新発田西支店	新発田市住吉町1-2-8	☎0254-22-0456

胎内市

中条支店	胎内市本町4-6	☎0254-43-2560
------	----------	---------------

村上市

村上支店	村上市安良町2-1-2	☎0254-53-2161
------	-------------	---------------

聖籠町

東港支店	北蒲原郡聖籠町大字蓮野5956-3	☎025-256-3111
------	-------------------	---------------

新潟市

新潟支店	新潟市中央区上大前通八番町1300	☎025-228-5161
県庁支店	新潟市中央区新光町4-1	☎025-284-2521
古町支店	新潟市中央区古町通六番町977	☎025-222-0551
関屋支店	新潟市中央区文京町12-33	☎025-266-8191
田町支店	新潟市中央区関屋田町2-183	☎025-267-4135
小針支店	新潟市西区松美台16-12	☎025-231-6161
小針南支店	新潟市西区小針7-24-21	☎025-230-7811
寺尾支店	新潟市西区寺尾西2-7-3	☎025-260-3151
流通センター支店	新潟市西区流通センター3-3-4	☎025-260-4151
黒埼支店	新潟市西区山田483-7	☎025-379-3131
沼垂支店	新潟市中央区沼垂東3-2-7	☎025-245-5221
新潟駅前支店	新潟市中央区東大通1-2-25	☎025-247-2111
南新潟支店	新潟市中央区南笹口1-2-1	☎025-245-6391
木戸支店	新潟市東区山木戸6-19-15	☎025-274-4191
藤見町支店	新潟市東区藤見町2-4-30	☎025-271-2171
物見山支店	新潟市東区物見山3-11-15	☎025-275-4120
石山支店	新潟市東区粟山4-3-1	☎025-277-2131
出来島支店	新潟市中央区出来島2-1-16	☎025-285-6161
亀田支店	新潟市江南区西町1-2-1	☎025-382-6711
新津支店	新潟市秋葉区新津本町2-5-34	☎0250-22-5161

荻川支店

新潟市秋葉区荻島3-20-35	☎0250-24-5161	
豊栄支店	新潟市北区暮塚3250	☎025-387-3201
早通支店	新潟市北区早通北1-1-7	☎025-386-5511
白根支店	新潟市南区白根3098	☎025-372-2125
巻支店	新潟市西蒲区巻甲2930-1	☎0256-72-3255

佐渡市

両津支店	佐渡市両津夷42-1	☎0259-27-2191
佐和田支店	佐渡市河原本町17	☎0259-57-2145

燕市

燕支店	燕市穀町2-10	☎0256-63-2411
県央つばめ支店	燕市物流センター1-2	☎0256-64-3311
吉田支店	燕市吉田中町6-15	☎0256-93-3221
分水支店	燕市地藏堂本町3-1-21	☎0256-97-2171

小千谷市

片貝支店	小千谷市片貝町5263	☎0258-84-2011
小千谷支店	小千谷市本町1-13-30	☎0258-83-3322

魚沼市

小出支店	魚沼市本町2-1-6	☎025-792-1001
------	------------	---------------

十日町市

十日町支店	十日町市本町2-224-1	☎025-757-8111
-------	---------------	---------------

津南町

津南支店	中魚沼津南町大字下船渡5042	☎025-765-3131
------	-----------------	---------------

南魚沼市

六日町支店	南魚沼市六日町1870	☎025-772-3122
大和支店	南魚沼市浦佐996	☎025-777-3145

群馬県

高崎市

高崎支店	高崎市崎橋町85-1	☎027-322-1441
------	------------	---------------

前橋市

前橋支店	前橋市朝日町4-24-18	☎027-224-1641
------	---------------	---------------

埼玉県

熊谷市

熊谷支店	熊谷市本町1-185	☎048-522-1041
------	------------	---------------

さいたま市

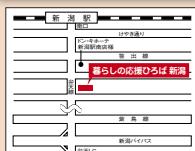
浦和支店	さいたま市浦和区針ヶ谷2-9-5	☎048-822-1566
------	------------------	---------------

東京都

中央区

東京支店	中央区日本橋小網町16-1ナベビル3階 (ATMは設置していません)	☎03-3660-5580
------	---------------------------------------	---------------

ホクゲン 暮らしの応援ひろば 新潟



新潟市中央区南笹口1-2-1
(北越銀行新潟支店内)
TEL 025-246-3941

営業時間 平日/9:00~19:00 土日祝/9:00~16:00
休業日 12月31日~1月3日、5月3日~5月5日

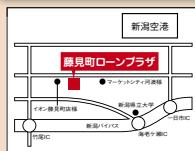
ホクゲン 暮らしの応援ひろば 県央



三条市旭町2-4-31
(北越銀行三条支店内)
TEL 0256-68-3555

営業時間 平日/9:00~19:00 土日祝/9:00~16:00
休業日 水曜日・祝日および12月31日~1月3日

ホクゲン 藤見町ローンプラザ



新潟市東区藤見町2-4-30
(北越銀行藤見町支店内)
TEL 025-271-2161

営業時間 平日/10:00~19:00 土日曜日/9:00~16:00
休業日 水曜日・祝日および12月31日~1月3日

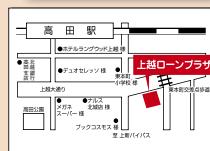
ホクゲン 長岡ローンプラザ



長岡市東坂之上町2-4-8
北越銀行第2ビル1階
TEL 0258-39-7370

営業時間 平日/10:00~19:00 土日曜日/9:00~16:00
休業日 水曜日・祝日および12月31日~1月3日

ホクゲン 上越ローンプラザ



上越市東本町3-2-17
TEL 025-526-2101

営業時間 平日/10:00~19:00 土日曜日/9:00~16:00
休業日 水曜日・祝日および12月31日~1月3日